

令和元年度  
「市民活動や協働によるまちづくりに関する意識調査」  
(イベント参加者)  
報告書

令和2年3月  
市民局市民協働推進課

## 1 調査目的

仙台市では、平成 27 年 7 月に「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」を施行し、市民活動を行いやすくする環境づくりや、さまざまなまちづくりに携わる団体（地域団体や市民活動団体、学校、企業、行政）等が連携、協力して活動に取り組めるよう、各種事業を進めてきた。今後市民活動や協働によるまちづくりをよりいっそう進めていくために、現状及び課題の把握を目的として調査を実施した。

## 2 調査対象

仙台市主催の協働関連イベント来場者

- ・令和元年 11 月 14 日（木）仙台若者アワード 2019
- ・令和元年 11 月 18 日（月）市民協働事業提案制度中間報告会
- ・令和元年 12 月 2 日（月）トークイベント「協働のまちづくり」
- ・令和 2 年 1 月 20 日（月）市民協働事業提案制度公開プレゼンテーション
- ・令和 2 年 2 月 13 日（木）Sendai Talk Café

-若手社会人・学生と考える「楽しい仙台」のつくり方-

## 3 調査時期

令和元年 11 月～令和 2 年 2 月

## 4 調査実施方法

イベント資料の一部として調査票を配布し、イベント終了後に回収

## 5 回収結果

配布人数 231 名 （有効回答数 68 名（29.4%））

## 6 集計結果の留意事項

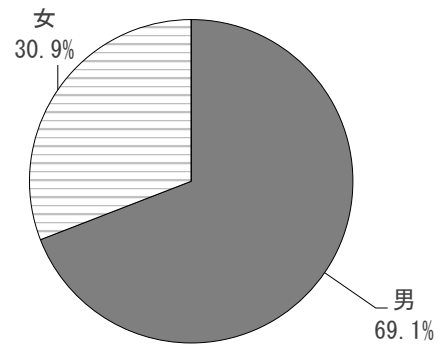
- ・四捨五入を行っているため、回答割合の合計が 100%になっていない設問がある。
- ・複数の選択肢を選択する問の回答割合は、回答数を有効回答者数で除したものとしている。

## 7 調査結果

### <回答者の属性>

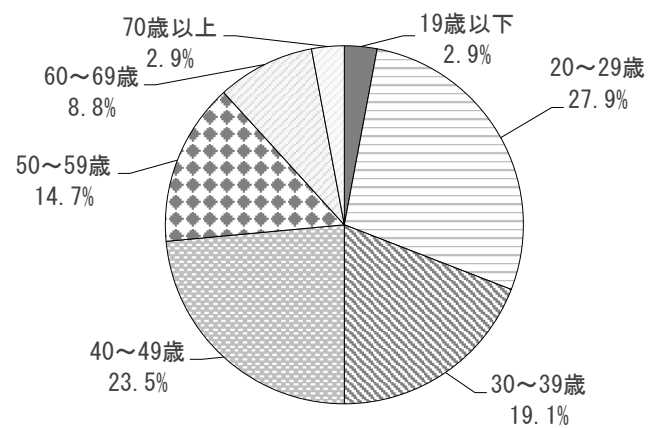
#### 問1 あなたの性別を教えてください (n=68)

選択肢	回答数	割合
男	47	69.1%
女	21	30.9%
合計	68	100.0%



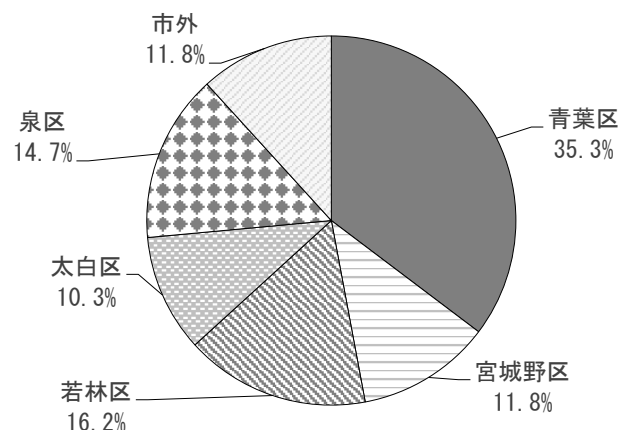
#### 問2 あなたの年齢区分を教えてください (n=68)

選択肢	回答数	割合
19歳以下	2	2.9%
20~29歳	19	27.9%
30~39歳	13	19.1%
40~49歳	16	23.5%
50~59歳	10	14.7%
60~69歳	6	8.8%
70歳以上	2	2.9%
合計	68	100.0%



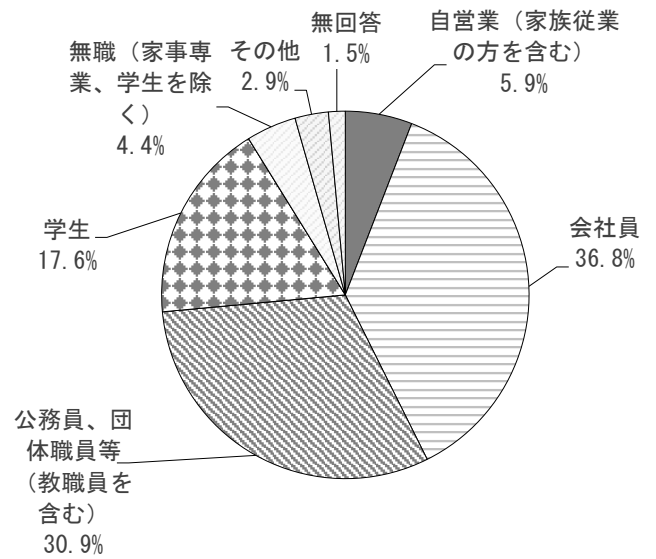
#### 問3 あなたがお住まいの区を教えてください (n=68)

選択肢	回答数	割合
青葉区	24	35.3%
宮城野区	8	11.8%
若林区	11	16.2%
太白区	7	10.3%
泉区	10	14.7%
市外	8	11.8%
合計	68	100.0%



問4 あなたの職業を教えてください (n=68)

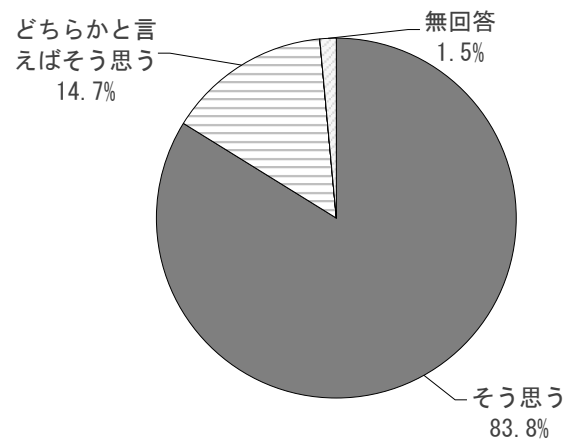
選択肢	回答数	割合
自営業(家族従業の方を含む)	4	5.9%
会社員	25	36.8%
公務員、団体職員等(教職員を含む)	21	30.9%
パート、アルバイト、派遣、契約社員等	0	0.0%
学生	12	17.6%
家事専業(主婦、主夫)	0	0.0%
無職(家事専業、学生を除く)	3	4.4%
その他	2	2.9%
無回答	1	1.5%
合計	68	100.0%



<設問回答>

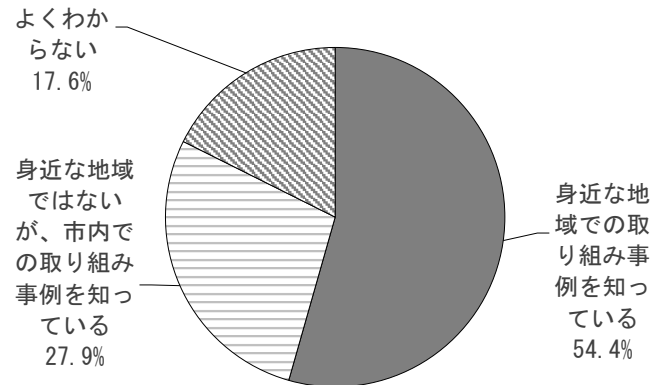
問5 あなたは、本市のまちづくりにとって、地域団体(町内会等)や市民活動団体、学校、企業、行政等が連携・協力して取り組むことが重要だと思いますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=68)

選択肢	回答数	割合
そう思う	57	83.8%
どちらかと言えばそう思う	10	14.7%
どちらでもない	0	0.0%
どちらかと言えばそう思わない	0	0.0%
そう思わない	0	0.0%
無回答	1	1.5%
合計	68	100.0%



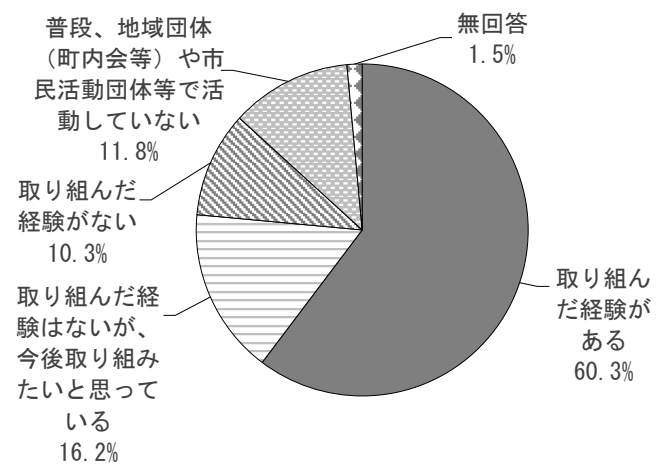
問6 あなたは、さまざまな団体が連携・協力してまちづくり活動に取り組んでいる事例を知っていますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=68)

選択肢	回答数	割合
身近な地域での取り組み事例を知っている	37	54.4%
身近な地域ではないが、市内での取り組み事例を知っている	19	27.9%
よくわからない	12	17.6%
合計	68	100.0%



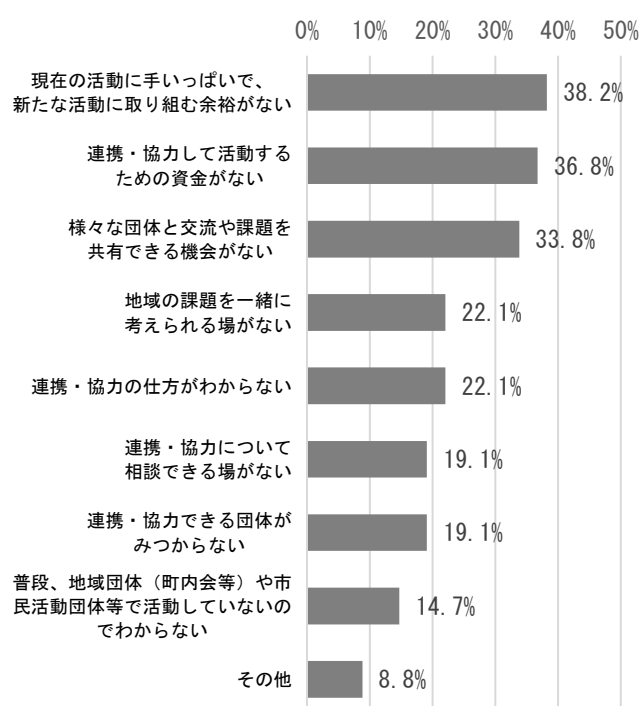
問7 あなたは、地域団体（町内会等）や市民活動団体等の活動で、他の団体（地域団体や市民活動団体、学校、企業、行政等）と連携・協力して取り組んだ経験がありますか。該当する番号を1つ選択し、○をつけてください。(n=68)

選択肢	回答数	割合
取り組んだ経験がある	41	60.3%
取り組んだ経験はないが、今後取り組みたいと思っている	11	16.2%
取り組んだ経験がない	7	10.3%
普段、地域団体（町内会等）や市民活動団体等で活動していない	8	11.8%
無回答	1	1.5%
合計	68	100.0%



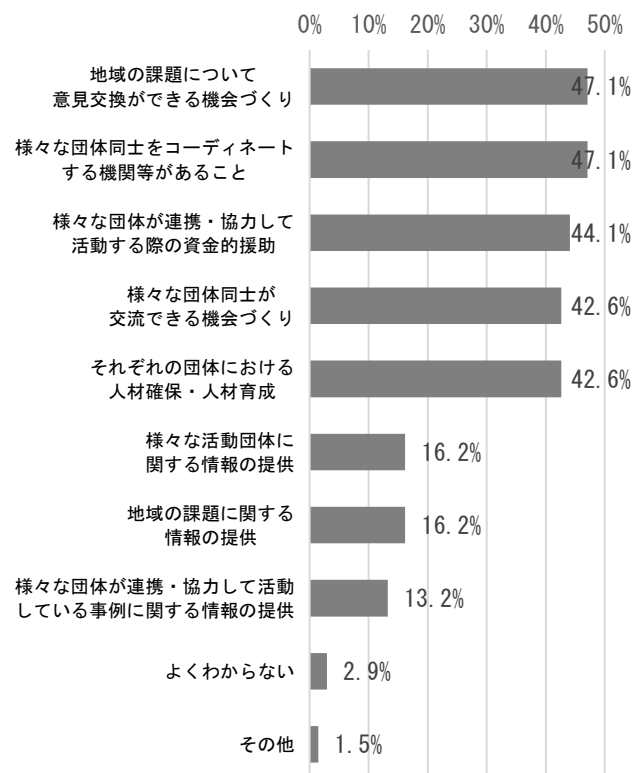
問8 あなたは、さまざまな団体同士が連携・協力を進めていくうえで、課題と感ずることはありますか。該当する番号すべてに○をつけてください。(n=68)

選択肢	回答数	割合
現在の活動に手いっぱい、新たな活動に取り組む余裕がない	26	38.2%
連携・協力して活動するための資金がない	25	36.8%
様々な団体と交流や課題を共有できる機会がない	23	33.8%
地域の課題を一緒に考えられる場がない	15	22.1%
連携・協力の仕方がわからない	15	22.1%
連携・協力について相談できる場がない	13	19.1%
連携・協力できる団体がみつからない	13	19.1%
普段、地域団体（町内会等）や市民活動団体等で活動していないのでわからない	10	14.7%
その他	6	8.8%



問9 あなたは、地域の課題解決のため、さまざまな団体が連携・協力して活動していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。該当する番号を3つまで選択し、○をつけてください。(n=68)

選択肢	回答数	割合
地域の課題について意見交換ができる機会づくり	32	47.1%
様々な団体同士をコーディネートする機関等があること	32	47.1%
様々な団体が連携・協力して活動する際の資金的援助	30	44.1%
様々な団体同士が交流できる機会づくり	29	42.6%
それぞれの団体における人材確保・人材育成	29	42.6%
様々な活動団体に関する情報の提供	11	16.2%
地域の課題に関する情報の提供	11	16.2%
様々な団体が連携・協力して活動している事例に関する情報の提供	9	13.2%
よくわからない	2	2.9%
その他	1	1.5%



問10 仙台市の市民活動や協働によるまちづくりに関するご意見、ご提案がありましたらご記入ください。(n=68)

**①若者アワード来場者**

- ・このアワードのように増えたら嬉しいです。
- ・今まで完全に会社人間として生きてきました。還暦を迎え、地域貢献等を考える昨今です。何らかの形で応援してまいります。

**②市民協働事業提案制度中間報告会来場者**

- ・「仙台市を俯瞰して見た時の課題」をリスト化し、協働事業実施の際、その課題の中のいくつかをクリアしたり、担ってもらい「仙台市としてどの課題にアプローチできたか」を集約していくのは必要ではないかと思いました。協働事業全体の成果の可視化→新しい協働事業の生み出し。目的の明確化
- ・街づくりのための単年度予算だけだといきあたりの事業になりがちなので継続性やスケジュールを組んで取り組むためにも、予算などに継続性があると助かります。各地の歓楽街、繁華街も同じ問題で悩んでいる中モデルケースになりえるよう、取り組んでいきたいです。
- ・現在仙台東部エリア交流施設連絡協議会の一員として参画させていただいています。引き続きエリアのにぎわいづくりに貢献できるよう協議会の活動に取り組みたいです。今回の中間報告会で他の事業の取り組み状況がわかって大変勉強になりましたが、関係者がほとんど出席しているような印象（市民の方がいない）ですので市政だよりなど市民の方に知ってもらえる機会があるとよいのではと思いました。もし主旨と違っていましたらすみません。
- ・企業の連携事例が知りたい。
- ・仙台市の行政に対して、何か意見があったらそれを提言できる目安箱のようなものがあれば良いと思う。何らかの団体としての提言や活動だけではなく、個人レベルでの様々な思いを、行政はすくい上げることも仕事の一部だと考えます。世の中全体として、政治や行政には関わりたくないという雰囲気広がっているのは、残念です。本日の参加者も少ないですね。まちづくりに、もっと興味をもってもらうには、どうしたら良いでしょうかね。難しいです。

**③トークイベント「協働のまちづくり」来場者**

(自由意見回答なし)

**④市民協働事業提案制度公開プレゼンテーション来場者**

- ・年度内に複数回の取組みのチャンスがあるといい。
- ・市民協働は仙台の伝統的な施策の1つだったと思いますが、市長も公約等に行っているにも関わらず財政事情が貧弱ではないでしょうか？予算の限度は理解しますが、仙台の場合、こうしたところに予算をつけてこそ仙台らしさも発揮されるのではと思います。市民協働に対する財政局の、市民に向けた考えを知らせてほしい。

- ・仙台市中心部の未来像の共有、既存商圈エリアの将来像など。

#### ⑤Sendai Talk Cafe 来場者

- ・このようなイベントの開催とても良いと思います。しかし、学生のもとにうまく届いていないのでは？とってしまいます。大学の中でも関心のありそうな層にツイッターなど(Facebookではなく)で直接アプローチして、もっとかたくるしくないイベントであることを伝えていただければよいと思います！
- ・楽しかったです！またこのような機会があれば参加したいです！
- ・それぞれステキな活動をされている団体のマッチングがあればよいなと思います。